

練馬・文化の会入会申し込み書

年 月 日

お名前	紹介者
ご住所	よろしければご記入ください 年 月 日生
電話番号 Email	関心領域

申し込み連絡先：事務局：森田彦一 〒176-0005 練馬区旭丘1-7-7
Tel (3951) 4276 Fax (3951) 0616 メールアドレス dmi_morita@yahoo.co.jp

練馬・文化の会 会則

(1983年7月10改正・1994年7月15改正) (2015年5月改正)

- (名称) この会は、練馬・文化の会といい、連絡事務所を事務局長宅におきます。
- (目的) この会は、会員の相互理解と親睦をはかり、練馬をより文化的に豊かにするための活動を行うことを目的とします。
- (会員) この会は、会の目的に賛同する人で構成されます。
- (事業) この会は、前述の目的を達成するために、次のことを行います。
 - 各種の文化的会合・学習会の開催。
 - その他目的達成に必要な活動。
 - ねりま文化の会美術会と協力する。
- (組織・役割分担) この会を運営するために、次の機構を設けます。
 - 会に共同代表と幹事若干名をおきます。幹事会の推薦で顧問を置くことができます。
 - 総会は共同代表と幹事を選び、会の基本方針を決定する。総会、幹事会は筆頭共同代表が招集し、総会は原則年一回開くものとし、幹事会は必要に応じて開きます。共同代表および幹事の任期は、1年とします。ただし、再任を妨げません。
 - 会に事務局をもうけ、事務局長は幹事会で、互選し、補佐をおきます。
 - 幹事は、企画・宣伝・会計・組織を分担します。
 - 会計監査を2名おき、会の会計を監査し、総会で報告します。
- (入会) 入会は、会員の紹介で幹事会の承認を得て入会することができます。
- (会費) この会の経費は、会費と寄付金、事業収入でまかないます。
会費は年額2000円とします。家族会員は1名につき1000円。
- 会則の改正は総会で決定します。



練馬・文化の会

入会のご案内

2015 年度

事務局：森田彦一 Tel:03-3951-4276 Fax:03-3951-0616
(会費などの郵便振替:00150-7-130265 練馬・文化の会)

ホームページ：<http://www.nerimabunka.com>

「平和なくして文化なし」

「平和なくして文化なし」——これが会が発足以来一貫して掲げてきたスローガンです。東京 23 区で一番最後に誕生した練馬区は、当初は武蔵野の名の通り田園風景がひろがる「ムラ」でしたが、いまや鉄道網の整備を背景に、大きなビルがあちこちに林立し、75 万の人口を擁する大都会に変身しています。

練馬・文化の会は 1971 年に、当時の美濃部革新都政、田畑革新区政の誕生を背景に、「文化豊かな地に」ということで、画家をはじめ、研究者、教育者、法律家など広範な分野の人の参加を得てスタートしました。これまで 45 年近い歴史の会の活動では、美術館の設立と美術展の開催（最近は「美術会」として独立）をはじめ、区長公選制の実現、石神井公園などの自然保護活動、その時々々のタイミングに応じての学習、講演活動に取り組んできました。特に 35 周年事業としては「邦楽」イベント、40 周年事業としては「邦楽・洋楽」イベントを行い、日常的には地元劇団、あるいは地元在住の俳優による公演などに協力してきました。

文化の会の活動

2015 年度の活動方針と活動計画

総会では会の活性化と安倍政権の暴走ストップを目指して、会費値下げをはじめ、主に若者をメインに会員拡大をはかる方針が示されました。

具体的な活動計画としては下記の諸点をあげています。

- (1) 会員の声を幅広く取り上げ、会員相互の親睦をはかるインナー・フリートークを充実させる。
- (2) 集団的自衛権行使の問題をはじめ、時機に即したテーマをベースに広い参加者を呼びかけた学習会に取り組む。

- (3) 武蔵大学の協力を得て、30 分程度のテレビ番組「テレビみつがしわ」を制作し、J:COM で放送する。
- (4) 強い協力関係にある「練馬・文化の会美術会展」の美術展に協力する。(2015 年は 6 月 3 日～7 日迄、練馬美術館で開催される)
- (5) 隔月発行の「会だより」を充実させ、かつて発行していた「みつがしわ」誌 (A 4 版 20 頁程度) の復刊に取り組む。
- (6) 沖縄をテーマに内容の充実した「45 周年企画」を実施する。
- (7) 会のホームページを充実し、IT を駆使した連絡体制を作り上げる

2015 年度の役員体制

(括弧内は担当、専門分野・関心領域)

顧問 相川充弘 (教育)、岡部昭 (美術・彫金)

共同代表

有原誠治 (筆頭共同代表、「テレビみつがしわ」制作、平和運動)・大内要三 (ジャーナリズム、平和運動)・小沼稜子 (編集、宣伝、ジェンダー)・小岩昌子 (教育問題、平和運動)・吉田巴蔵 (美術、スポーツ)・田場洋和 (「会だより」編集)

幹事

事務局長：森田彦一 (イベント)・事務局次長、会計：巒田英夫 (教育)・浅原修一 (教育)・大平真紀 (演劇)・小田原美保 (演劇)・片山むぎほ (教育)・島田孝二 (社会福祉)・立川君子 (教育)・田場祥子 (ジェンダー)・寺崎進 (IT)・中田英明 (IT)・中村茂樹 (IT)・荷口鉄雄 (教育)・藤井達郎 (平和・人権運動)・眞嶋康雄 (教育、社会科学)・宮下智行 (社会福祉、イベント)